

Green Hospitality Osaka

6. パネルディスカッション

テーマ：「“みどり溢れるGreen Hospitality Osaka”実現に向けて」

～大阪市内都心部における「花と緑を活かしたエリアマネジメント」の実践

流通科学大学 経済学部 教授

全国エリアマネジメントネットワーク 副会長

植松 宏之 様

魅力共創都市・大阪
～新たな時代を切り拓き、さらに前へ～

1	安全で安心して滞在できる 24時間おもてなし都市	大阪を訪れる人々が昼夜を問わず快適に、安全で安心して滞在できるおもてなし都市をめざす。
2	大阪ならではの 賑わいを創出する都市	大阪の人々が誇りや愛着を感じ自慢できる、大阪ならではの賑わいを創出する都市をめざす。
3	多様な楽しみ方ができる 周遊・観光都市	国内外を問わず幅広い国・地域から多彩な人々が訪れ、集い、府内各地を周遊し多様な楽しみ方ができる都市をめざす。
4	世界水準の MICE都市	IR誘致に伴う世界水準のMICE施設の整備を見据え、国内外の都市に伍する競争力を備えたMICE都市をめざす。
5	大阪が誇る 文化力を活用した魅力あふれる都市	国内外から芸術家等が集い、様々な文化芸術が交流し、新たなつながりや創造が促進されることにより、大阪の文化力や都市の魅力のさらなる向上につながる都市をめざす。
6	あらゆる人々が 文化を享受できる都市	府民・市民の自主性、創造性が発揮されることはもとより、あらゆる人々が等しく、文化芸術を鑑賞、参加、創造できるような環境が整備され、次世代へと継承されている都市をめざす。
7	世界に誇れる スポーツ推進都市	世界的なトップアスリートのパフォーマンスを「みる」機会を創出し、夢や希望、活力を生み出すとともに、スポーツの魅力を活用した様々な形のスポーツツーリズムの推進等により、世界に誇れるスポーツ推進都市をめざす。
8	健康と生きがいを創出する スポーツに親しめる都市	大阪・関西万博に向けた「10歳若返り」を見据え、年間を通じて様々なスポーツを「する」「ささえる」健康で活力のある都市をめざす。
9	大阪の成長を担う グローバル人材が活躍する都市	大阪の成長・発展につながる国内外の高度人材が育成され、活躍できる国際都市をめざす。
10	出会いが新しい価値を生む 多様性都市	外国人が安心・快適に暮らせる環境を整えることで、多様な人材や企業を惹きつけ、新しい価値を生み出す都市をめざす。

全国エリアマネジメントネットワーク

全国エリアマネジメントネットワークは、全国各地で活動するエリアマネジメント組織の方々によるネットワークです。

本ネットワークは、**エリアマネジメントの実践者**や**研究者、行政の方**など、エリアマネジメントに係る多様な人々が集まり、繋がる場であることを一つのミッションとしています。

【活動方針】

【交わる】

エリアマネジメント組織の**ネットワーク・コミュニティの醸成**

【深める】

エリアマネジメント活動の**深化・行政との対話・連携の場の構築**

【広める】

エリアマネジメントの**社会的な認知向上**

【支える】

エリアマネジメントに関する**人材育成**



全国エリアマネジメントネットワーク
AREA MANAGEMENT
NETWORK / JAPAN



【組織概要】

設立：2016年7月

組織：全国のエリアマネジメント組織や企業、
研究者等による会員制の任意組織

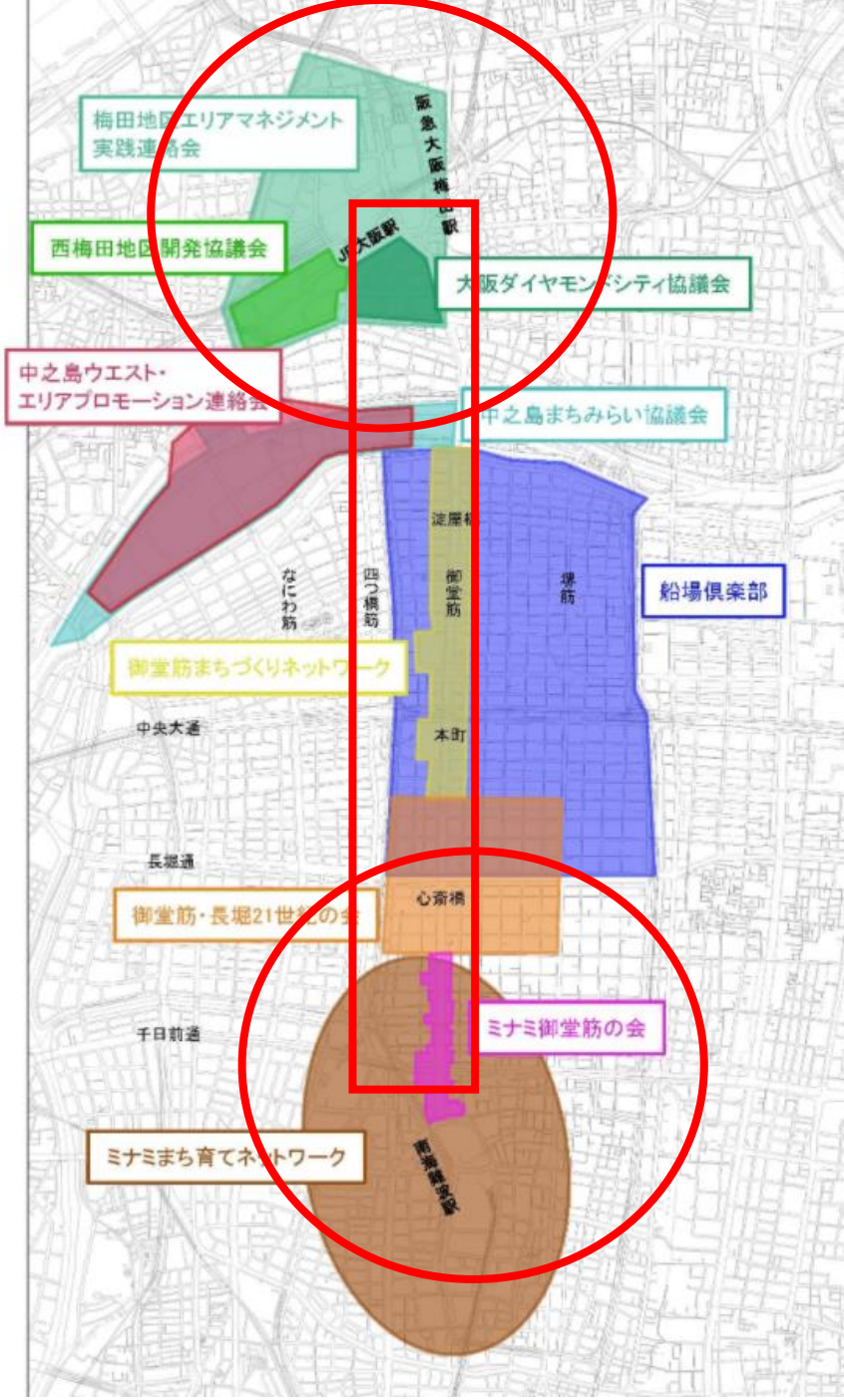
【会員数】

種別		会員数 (2020.7.1 時点)
正会員	エリアマネジメント団体	43
	法人	21
	個人	44
正会員小計		108
一般賛助会員		18
オブザーバー		27
合計		153

【役員構成】

1. 会長（1名）
小林 重敬氏（横浜国立大学名誉教授）
2. 副会長（3名）
一般社団法人大阪梅田エリアマネジメント
NPO法人大丸有エリアマネジメント協会
保井 美樹氏（法政大学教授）
3. 幹事（6名）
札幌駅前通まちづくり株式会社
一般社団法人渋谷駅前エリアマネジメント
名古屋駅地区街づくり協議会
まちづくり福井株式会社
三井不動産株式会社
森ビル株式会社
4. 監査役（2名）
博多まちづくり推進協議会
青山 公三氏（京都府立大学名誉教授）

大阪市内の 都市構造



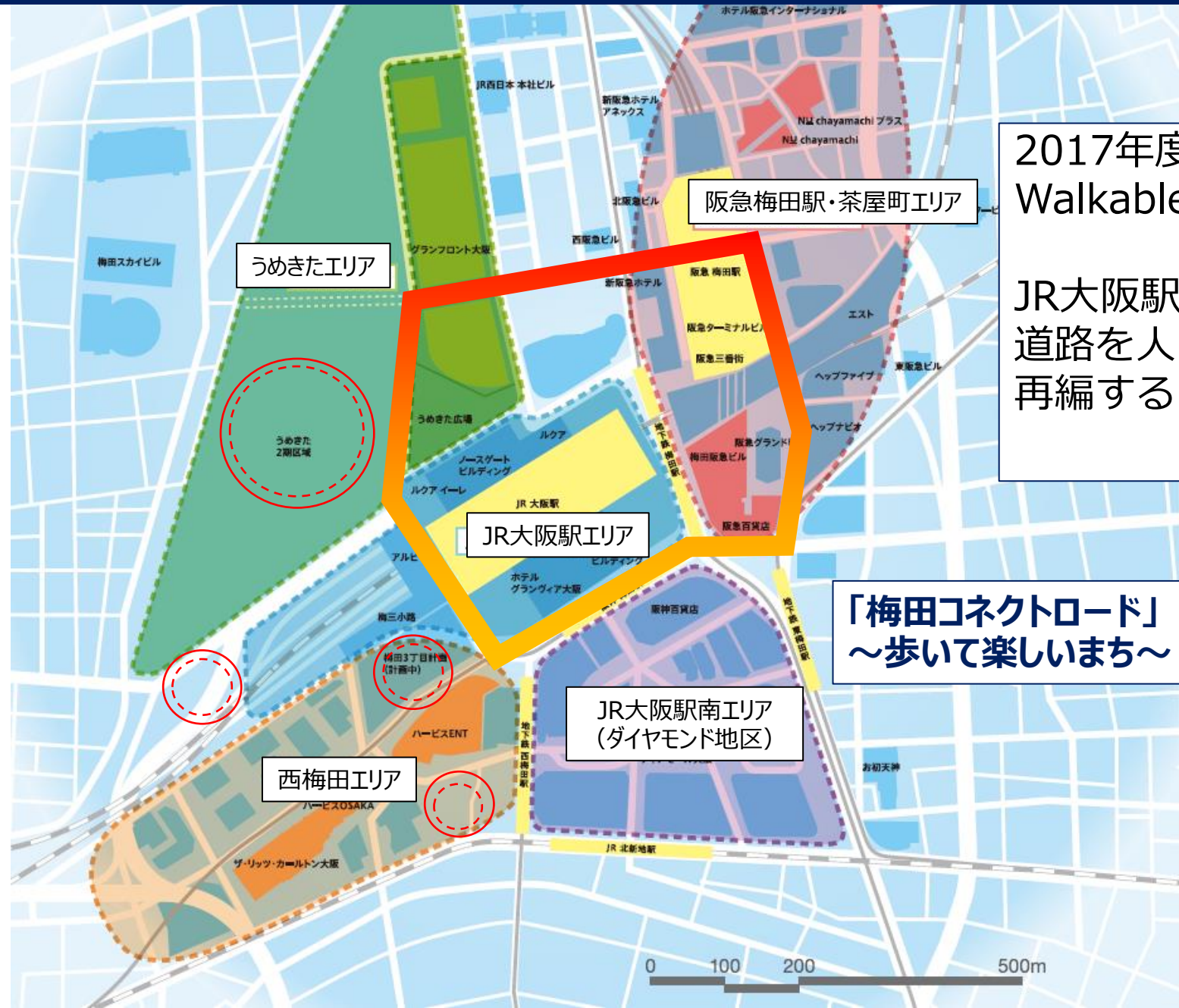
キタ

御堂筋

ミナミ

注)
着色エリアは、エリアマ
ネジメント組織が活動

梅田地区におけるエリアマネジメント組織の新たな取り組み「創造的環境創出」



2017年度
Walkable Umeda構想立案

JR大阪駅を中心に約2キロの
道路を人中心の歩行者空間に
再編する

「梅田コネクトロード」
～歩いて楽しいまち～



梅田地区の回遊性を高める「コネクトロード構想」



①2019年度
社会実験実施

②2020年度
社会実験実施

地区間を繋ぐ円環歩行者ネットワークの構築



地区間連携の強化によるエリア価値の向上